

代表者会議記録

令和元年5月10日（金）

杉並区議会

目 次

委員会の構成について	3
議員控室について	5

代表者会議記録

日 時	令和元年5月10日（金）	午前10時～午前10時14分
場 所	第2委員会室	
出席代表者 （6名）	幹事長 大和田 伸 幹事長 山田 耕平 幹事長 そね 文子	幹事長 渡辺 富士雄 幹事長 太田 哲二 幹事長 岩田 いくま
欠席代表者	（なし）	
代表者以外 の出席議員	（なし）	
出席理事者	（なし）	
事務局職員	事務局 長 佐野 宗昭 庶務係 長 杉本 稔 議会法務係 長 尾上 健 担当書記 十亀 倫行	事務局次長 植田 敏郎 調査係 長 久保井 悦代 議事係 長 蓑輪 悦男

座長 これより代表者会議を開会する。

《委員会の構成について》

座長 まず、委員会の構成について。

前回の会議で、一度会派にお持ち帰りいただき、今回の会議で再度協議することとしていた。資料1の前期の委員会所管事項等を参考にしながら、今期の委員会構成について、各会派から意見をいただきたいと思う。

大和田幹事長 まず、常任委員会の保健福祉委員会について、さきの代表者会議において、ここ最近、他の常任委員会に比べると審議の時間が非常に長くなっているというふうな課題については、共有が図れたかと思う。

ただ、そういった中で、例えば、今回新たに内部でも子ども家庭部も切り離された、単独になったというところもあるから、そういったことも鑑みて、所管事項を少し見直してもいいのではないかというふうなところにも思いは至ったのだが、しかしながら、臨時会に間に合わせるためには、実質あと1週間、10日程度ということもあり、時間的に中身を精査するのは少し厳しいのではないかということ。

一方で、23区の中でも半数近い自治体が、文教委員会の中に子ども家庭部の所管事項を含んでいるということも聞いているので、例えば1年なら1年、そういった他の自治体の様子、特別区の様子も見ながら、調査研究というか、内部でもそういったことをしっかりと固めていって、さきの代表者会議でも共産党から、閉会中の審査といったものもいま一度有効に活用すべきだという話もあり、そういったところもしっかりと視点を置いて、この1年、皆で意識を共有しながら、それでもなかなか、1年かけても難しいということであれば、次年度からしっかりと、例えば文教委員会に子ども家庭部を含む形でスタートするだとか、具体的なアクションを起こすということによろしいのではないかということのうち会派は固まっている。

渡辺幹事長 特に常任については、自民党の言われたところで、同じ形でいろいろ検討していただければと思う。

特別委員会については、特に災害対策特別委員会であるが、これまで災害ということ、地震とか水害をほとんどメインでやってきたが、昨今の振り込め詐欺含めて、防犯上の問題がかなり問題になってきていると思うので、災害だけではなく防犯も含めて、できればもう少し広い視野で危機管理全体ということで、委員会の中で調査研究をしていくべきではないかという意見が出ているので、ぜひその辺を検討いただければと思う。

山田幹事長 常任委員会について、特に保健福祉委員会については、大和田幹事長の言われている問題意識は共有するものであるので、閉会中審査については、各議員の協力も必要不可欠であり、そういったことを1年を通じていろんな形で検証していく必要があるかなと考えているところである。当面はこの体制で行くのがいいのではと思っている。

特別委員会については、先ほどの公明の、災害対策特別委員会に防犯的なものも含めるという点については、私個人としては非常に重要な観点かなというふうに思うが、一度会派に持ち帰って協議をしたいと思っている。

道路交通対策特別委員会についての話が前回あったが、外環に関しては、沿線7区市が外環に関する特別委員会を設置している状況なので、杉並区としても引き続き設置をする必要があるというふうに考えている。

あと、西武新宿線の鉄道連続立体交差事業についてかなり大きな動きがあり、それについての報告なども行われて、活発な質疑も行われているので、当面は、やはり道路交通対策特別委員会は必要があるかなというふうに考えているところである。

太田幹事長 昨年度も別段、そう大したそごがあったわけでもないので、現状維持ということでもいいのではないかと。

ただ、保健福祉委員会のことは、1年めどでそれなりに結論を出すということをはっきりしておかないと、ずるずるずるというのはよろしくないので、1年後には結論を出すということを確認しておきたいと思う。

そね幹事長 保健福祉委員会については、先ほど大和田幹事長が言ったように、子供の包括的な支援と教育というのが一緒になるのはいいことだと思うので、あとは保健福祉の量が多いということで、現状維持は納得するが、やはり1年以内に結論を出すということで、前向きに検討いただければと思う。

それと、道路交通対策特別委員会について。私たちの会派も、先ほど山田幹事長が言われたように、やはり外環の問題と、あと西武新宿線の立体交差の問題も大きな動きがあるということと、もう一つ、外環の2についてもまだ決着がついていないということで、そのことも含めて、やはり継続して設置することが必要だと考えている。

災害対策特別委員会については、今の意見をまた会派で検討したいと思う。

岩田幹事長 災害対策特別委員会の対象範囲というところの持ち帰り以外は、大体皆さんの合意のような形になっているかと思うので、それによろしいかと思う。

ただ、特別委員会は、4年間固定というものではないということだけ、共通認識としてできればというふうには思っているので、一応その旨だけ発言させていただく。

座長 それでは、まず常任委員会の構成についてであるが、これについては、全会派、現

状の5委員会とするということで意見がまとまったかなと思う。

ただ、子供分野を文教と合体させるということについては、それをテーマとして1年間検討していくということでご確認いただければと思うが、それでよろしいか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

座長 では、以上の内容で、常任委員会については合意がとれたということで、よろしく願います。

各委員会の所属議員の個名については、5月16日木曜日までに事務局のほうにお知らせ願いたいと思う。

続いて、特別委員会については、災対について、防犯も含めて広く危機管理対策というような形で、所管事項を少し編成を変えていくというようなことで公明のほうからも提案があったので、これについては、会派へ持ち帰っていただき、次回の代表者会議で結論を出していくということでもよろしいか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

《議員控室について》

座長 次に、議員の控室について、次長から説明をお願いします。

議会事務局次長 資料2をごらんいただきたい。できるだけ今お使いの各会派の控室から移動を少なくするよう、案を作成した。

1枚目については、各会派の割り当て面積の一覧である。会派結成後、臨時会までに仮配置の控室を調整し、2定会期中まで使用していただくということになる。そして、2定後に基準面積に応じた配置調整を行い、壁の移動、議員控室のカーペットの張りかえなど、夏に本格的な工事を予定しているところである。

資料2枚目が改選前の配置図、3枚目が臨時会から2定までの仮配置案となっており、その次は、夏の本格工事後の本配置案の図面である。

工事に向けて、議員の皆様方におかれても、荷物の移動など、ご理解、ご協力のほどよろしく願います。

座長 ただいまの説明について、何かあるか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

座長 それでは、まず臨時会から2定までの仮配置については、これでよろしいか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

座長 それでは、仮配置については、このような形でご了承いただければと思う。

続いて、8月以降の本配置であるが、これでよろしいか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

座長 では、本配置についても、提示した案でご了承いただければと思う。

本日の日程は以上であるが、ほかに何かあるか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

座長 それでは、本日の代表者会議を閉会する。

(午前10時14分 閉会)